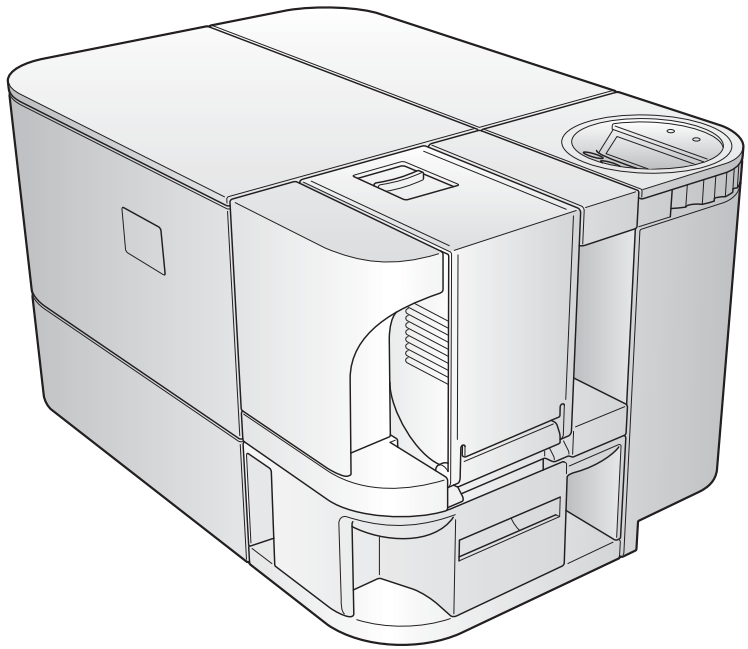
PR-C101
PR-C101M

操作ガイド



NiSCA

カードプリンタ　PR-C101/PR-C101M の特徴

かんたんカード補給

多機能カセットの採用により、カードカセットを外さずにカードを補給できます。

2 方向アクセス

オペレーションパネルが回転しますので、設置場所に合わせてタテにもヨコにも置くことが可能です。

セキュリティ強化

・ セキュリティケーブルロックで本体を固定できます。（→ p34）
・ カードカセットの採用で、容易にカードの保管ができます。（→ p34）

イージーオペレーション

リボンカートリッジの採用で、どなたにも簡単にリボンを交換していただけます。（→ p13）

すぐに使える

リボン、カード、プリンタドライバ CD などが全て同梱されていますので、セットアップ後すぐにご使用いただけます。（→ かんたん設置ガイド）

記号について

⚠ 警告	取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告内容をお守りください。
⚠ 注意	取扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れや物的損害が発生する恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。
重要	操作上、必ず守っていただきたい重要事項が書かれています。製品の故障・損傷や誤った操作を防ぐために、必ずお読みください。
Point	操作の参考になることや、補足説明が書かれています。
参考	マニュアルを上手にお使いいただくための参考情報が書かれています。

・ Windows は Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

目次

安全にお使いいただくために 1

各部の名称とはたらき 3
- プリンタ前面 3
- プリンタ背面 4
- フロントアクセス部 5
- オペレーションパネル 6

基本的なカード発行方法 8
- プリンタの電源を入れる / 切る 8
- カードをセットする 9
  - カードカセットにカードをセットする 9
  - 一枚ずつ手差しでセットする 10
- 印刷する 11
- カードを取り出す 12
- インクリボンカートリッジを交換する 13
  - 交換が必要な場合 13
  - 交換方法 13

ノーマルモードとユーザーモード 17
- ノーマルモードとユーザーモード 17
  - ノーマルモードとは 17
  - ユーザーモードとは 17
- ユーザーモードに切り替えるには 18
- ユーザーモードの基本操作 19
  - 次のメニューへ進むには（同階層へのメニュー切り替え） 19
  - サブメニューへ進むには（下階層へのメニュー切り替え） 19
  - メインメニューへ戻るには（上階層へのメニュー切り替え） 20
  - ノーマルモードへ切り替えるには（ユーザーモードの終了） 20

目的に応じた使用方法 21
- 直前に発行したカードを再発行したい 21
- 発行したカードの枚数をカウントしたい 22
- これまで印刷した総画面数を表示したい 22
- カードが排出される箇所を切り替えたい 23
- 標準カードよりも厚さの薄いカードを使用したい 24
- インクリボンカートリッジの残量を確認したい 25
- セットされているインクリボンカートリッジについて確認したい 26

印刷結果を調整したい.....27
色味を調整するには.....27
輪郭の強さを調整するには.....28
画像をよりきれいに印刷したい.....29
エラー発生時の警告音を消したい / 出したい.....30
エラーになったカードを再発行するよう設定したい.....31
プログラムバージョンやシリアルナンバーを確認したい.....32
磁気エンコーダーの設定を切り替えたい（PR-C101M のみ）.....33
設定を初期化したい.....33
盗難や不正使用を防ぎたい.....34
プリンタの盗難を防ぐには（セキュリティケーブルロック機能）.34
カードを保管するには（カードカセットの取り外し）.....34

クリーニング.....35
クリーニングの前に.....35
クリーニングカードを用いたクリーニング.....35
クリーニングローラーのクリーニング.....37
供給ローラーのクリーニング.....38

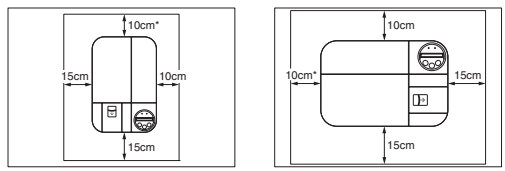
困ったときには.....39
エラーメッセージが表示されたときは.....39
エラー状態を解除するには.....39
エラーの解除方法.....39
カードが詰まったときは.....43
きれいに印刷されないときは.....44
リボン残量のあるインクリボンカートリッジを継続使用したいときは.....45
その他のトラブル.....47
それでも解決できないときは.....47

付録.....48
消耗品について.....48
インクリボンカートリッジ.....48
カード.....49
クリーニングカード.....49
プログラムのバージョンアップについて.....49
メニュールートマップ（ユーザーモード）.....50
おもな仕様.....52
プリンタドライバの設定画面の開きかた.....53
設定画面を開くには（スタートメニューから開く場合）.....53
設定画面を開くには（アプリケーションから開く場合）.....53
設定画面から設定変更や状態確認を行うには.....53

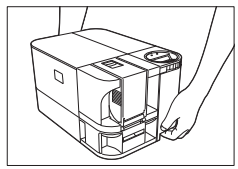
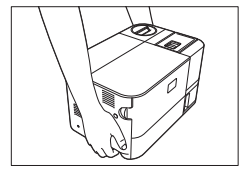
安全にお使いいただくために

安全にお使いいただくために、以下の注意事項を必ずお守りください。
また、本書に記載されていること以外は行わないでください。思わぬ事故や故障の原因となります。

⚠ 警告　以下の事項を守らずにご使用になると、思わぬ事故や、火災や感電の原因となります。

設置場所について	湿気やホコリの多い場所に置かないでください。
	ストーブやヒーターなどの発熱機器に近い場所や、揮発性可燃物などの燃えやすいものに近い場所には置かないでください。
	通風のため、壁から下図のスペースを確保してください。また、プリンタ上部は10cm 以上の空間を確保してください。 通気口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となります。  左図の数値は排出スタッカーを取り付けていない状態の数値です。排出スタッカーを取り付ける場合、* の数値は 15cm になります。
電源について	専用の電源ケーブルを使用し、タコ足配線はしないでください。
	電源プラグやコンセントについたホコリは、必ず取り除いてください。 湿気などにより表面に微小電流が流れ、発熱や火災の原因となります。
	電源ケーブルを破損させたり加工したりしないでください。また、重いものを載せたり、引っぱったり、無理に曲げたりしないでください。
	濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
	アース線を必ず接続してください。 アース線を接続するときは、以下の点にご注意ください。 ・アース線を接続してよいもの コンセントのアース端子 第 1 種～第 3 種の設置工事が行われているアース端子 銅棒を 65cm 以上地中に埋めたもの ・アース線を接続してはいけないもの ガス管（引火や爆発の危険があります。） 水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックの場合、アースの役目を果たしません。ただし、水道局がアース対象物として許可した水道管にはアース線を接続できます。） 電話線のアースや避雷針（落雷のときに大量の電流が流れ危険です。）
	移動する場合は、電源を切り、かならず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
	電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っぱらず、必ず電源プラグを持って抜いてください。
取扱いについて	近くで強燃性スプレーを使用しないでください。
	プリンタ内部では、本書で指示した箇所以外には触れないでください。

⚠注意 以下の事項を守らずにご使用になると、ケガや故障の原因となります。

設置場所について	ぐらついた台の上や傾いたところ、振動の多い場所などに置かないでください。
	温度が急激に変化する場所に置かないでください。
	直射日光の当たる場所に置かないでください。
電源について	定格未満の延長コード（125V/10A）は使用しないでください。
取扱いについて	上に重いものを載せたり、手をついたりしないでください。
	移動する場合は、下図のように持ち上げてください。  
	動作中に、電源を切ったり、電源プラグを抜いたり、プリンタ内部を確認したりしないでください。

- プリンタ内部の温度上昇を防ぐために、冷却ファンが常に回っていますが、故障ではありません。
- たびたび漏電が起こる場合は、お買い上げ販売店にご連絡ください。
- テレビ、ラジオなどの電子機器の近くに置いた場合、雑音やチラツキなどの受信障害が起こる場合があります。

⚠注意 著作権に関して
他人の肖像（写真・絵画など）および他人の著作物（イラスト・ロゴなど）を、無断で使用することは法律で禁止されています。
他人の肖像著作物を無断で使用したり、法律で禁止された目的に使用したりしないでください。

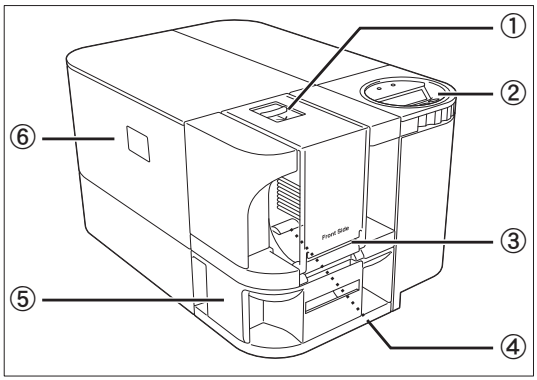
⚠注意 以下の場合、発行後のカードのプリントイメージが劣化したり、カードが変形したりする場合があります。

- ビニール製のカードフォルダや、合成皮革など可塑剤の含まれている材料に、カード表面を長時間触れさせている場合
- カード表面が長時間直射日光にさらされる場合
- カードを硬いものに繰り返し擦りつけた場合
- カードの印刷面どうしを長時間触れさせた場合
- 炎天下の車中など、カードを高温となる場所に長時間保管した場合

また、磁気ストライプカードをご使用の場合、磁気のある場所に近づけると、データが消えることがあります。

各部の名称とはたらき

プリンタ前面



① カードカセット
一度に 100 枚[*1] までのカードをセットできます。

→カードセットの方法については、p9「カードをセットする」を参照

→使用できるカードの詳細については、p49「カード」を参照

② オペレーションパネル
プリンタを操作するためのキーや表示パネル、ランプなどがあります。オペレーションパネル下のダイヤルを回すことでパネル方向を切り替えることができます。

→各部の名称とはたらきについては、p6「オペレーションパネル」を参照

→基本的な操作方法については、p17「ノーマルモードとユーザーモード」を参照

③ 手差し口
一枚ずつ、手差しでカードをセットできます。

→カードセットの方法については、p10「一枚ずつ手差しでセットする」を参照

→使用できるカードの詳細については、p49「カード」を参照

④ 供給ローラー
セットされたカードをプリンタ内部へ送ります。

→クリーニングの方法については、p38「供給ローラーのクリーニング」を参照

⑤ カード排出口 1
正常に発行されたカード及び、エラーになったカードを排出します。
最大で 30 枚[*1] まで積載できます。
カード排出は、カード排出口 1 と 2 を選択できます。

→カード排出口の切り替えについては、p23「カードが排出される箇所を切り替えたい」を参照

⑥ フロントアクセスカバー
インクリボンカートリッジの交換や、ローラーのクリーニングなどを行う際に開きます。

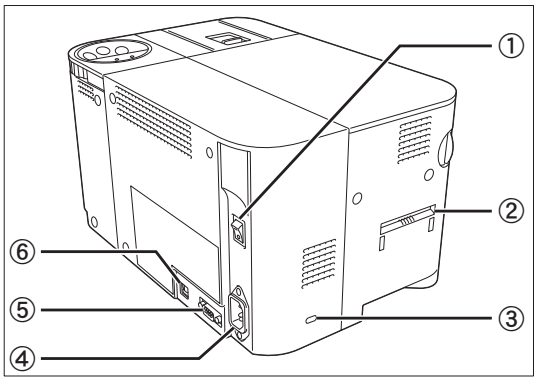
→カバー内部の各部の名称とはたらきについては、p5「フロントアクセス部」を参照

→インクリボンカートリッジの交換については、p13「インクリボンカートリッジを交換する」を参照

→クリーニングの方法については、p35「クリーニング」を参照

*1　JIS X 6301（サイズ：86mm × 54mm　厚さ：0.76mm）使用時

プリンタ背面



① 電源スイッチ
電源をオン/オフします。
→電源を入れる/切る方法については、p8「プリンタの電源を入れる/切る」を参照

② カード排出口 2
正常に発行されたカード及び、エラーになったカードを排出します。
同梱の排出スタッカーを取り付けることで、最大で 50 枚[*1] まで積載できます。
カード排出は、カード排出口 1 と 2 を選択できます。
→カード排出口の切り替えについては、p23「カードが排出される箇所を切り替えたい」を参照

③ セキュリティケーブルロック
盗難防止用にセキュリティケーブルロックをセットできます。
→セキュリティケーブルロックの方法については、p34「プリンタの盗難を防ぐには（セキュリティケーブルロック機能）」を参照

④ 電源ケーブル差込口
付属の電源ケーブルを接続します。
→接続の方法については、「かんたん設置ガイド」を参照

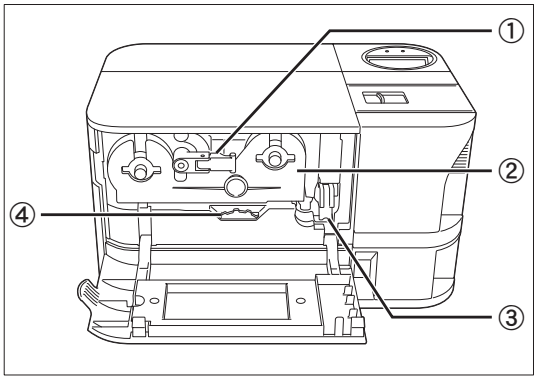
⑤ 拡張コネクタ
機能拡張用コネクタです。

⑥ USB ケーブル差込口
付属の USB ケーブルでコンピュータと接続します。
→接続の方法については、「かんたん設置ガイド」を参照

*1　JIS X 6301（サイズ：86mm × 54mm　厚さ：0.76mm）使用時

フロントアクセス部

フロントアクセスカバーの内部です。



① インクリボンカートリッジセットレバー
インクリボンカートリッジをプリンタへセットする際に使用します。

→インクリボンカートリッジの交換については、p13「インクリボンカートリッジを交換する」を参照

② インクリボンカートリッジ
インクリボンのカートリッジです。

→インクリボンカートリッジの交換については、p13「インクリボンカートリッジを交換する」を参照

→使用できるインクリボンカートリッジの詳細については、p48「インクリボンカートリッジ」を参照

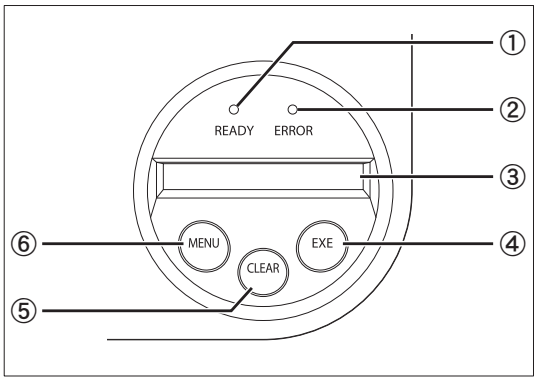
③ クリーニングローラー
カードに付着したゴミやホコリを取り除きます。

→クリーニングの方法については、p37「クリーニングローラーのクリーニング」を参照

④ カード排出ノブ
プリンタ内でカードが詰まった際、左方向へ回転させることで、カード排出口 2 から詰まったカードを排出させることができます。

→詰まったカードの排出方法については、p43「カードが詰まったときは」を参照

オペレーションパネル



① READY ランプ（青色ランプ）
プリンタの動作状況により、点灯、点滅（低速 / 高速）、消灯します。

② ERROR ランプ（赤色ランプ）
エラー発生時に点灯します。

→エラー発生時については、p39「困ったときには」を参照

③ 表示パネル
プリンタの状態を表示します。
ノーマルモード時は状況に応じたメッセージを、ユーザーモード時は設定可能なメニューを、エラー発生時はエラー内容を表示します。

→ノーマルモードとユーザーモードについては、p17「ノーマルモードとユーザーモード」を参照

→エラー発生時については、p39「困ったときには」を参照

④ EXE キー
READY ランプ点灯時に、最後に発行したカードを再発行する際に使用します。
ユーザーモード時は、表示メニューの実行や設定値の増加に使用します。

→カードの再発行については、p21「直前に発行したカードを再発行したい」を参照

→ユーザーモードでの各種設定の変更については、p19「ユーザーモードの基本操作」を参照

⑤ CLEAR キー
エラーが発生したときに、エラーを解除するために使用します。
ユーザーモード時は、設定値を減少させるために使用します。

→エラー発生時については、p39「困ったときには」を参照

→ユーザーモードでの各種設定の変更については、p19「ユーザーモードの基本操作」を参照

⑥ MENU キー
ノーマルモードとユーザーモードを切り替えます。ユーザーモード時は、メニューの切り替えなどに使用します。

→ノーマルモードとユーザーモードについては、p17「ノーマルモードとユーザーモード」を参照

Point

● READY ランプと ERROR ランプの表示により、プリンタの状態を確認できます。

・READY ランプが点灯　　･･･印刷可能な状態です。
・READY ランプが点滅（高速）･･･コンピュータから印刷データを受信中です。
・READY ランプが点滅（低速）･･･プリンタ動作中です。
・READY ランプが消灯　　･･･エラー状態です。
・ERROR ランプが点灯　　･･･エラー状態です。
・ERROR ランプが点滅　　･･･インクリボンの残量が少なくなっています。

基本的なカード発行方法

ここでは、電源を入れてからカードを発行するまでの、基本的な流れを説明します。

プリンタの電源を入れる / 切る

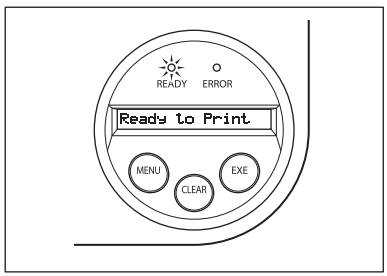
発行を開始する前に、プリンタの電源を入れます。
電源を入れる前に、以下の準備が終わっていることを確認してください。

・ インクリボンカートリッジがセットされている
・ カードカセットがセットされている
・ カードがセットされている
・ フロントアクセスカバーが閉まっている
・ コンピュータと接続されている
・ プリンタドライバがインストールされている

参考 ● 上記の準備が行われていない場合は、同梱の「かんたん設置ガイド」に従って準備してください。

1 電源スイッチを押し、電源を入れる。

・ プリンタ背面にある電源スイッチの、「－」側を押すと電源が入ります。
・ 表示パネルに［Initializing..］と表示された後、READYランプが青色に点灯し、［Ready to Print］と表示されます。
・ 電源を切るときは、電源スイッチの「○」を押します。



Point ● プリンタ内部にカードが残ったままの状態で電源を入れると、カード排出口 1 よりカードを排出します（初期設定時）。

参考 ● ERROR ランプが赤色に点灯した場合は、p39「困ったときには」を参照してください。

カードをセットする

カードをセットできる箇所は、カードカセットと手差し口の 2 箇所です。

カードカセットは、大量のカードがセットできるため、一度に何枚もカード発行を行う際に便利です。
手差し口は、一枚だけ特別なカードを使用したい場合や、何種類かのカードを使い分けたい場合に、一枚ずつ、手差しでカードをセットすることができます。

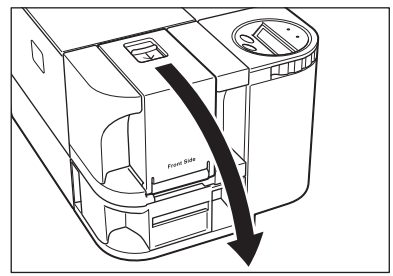
⚠ 注意

- お買い上げ販売店の推奨するカードをご使用ください。
  →使用できるカードの詳細については、p49「カード」を参照
- また、以下のようなカードは使用しないでください。
  - ・既に本製品や他のカードプリンタで印刷してあるカード
  - ・濡れているカード
  - ・ガラス片や金属片などの異物が混入したカード
  - ・エンボス加工されているカード
  - ・油などの異物が付着しているカード
  - ・割れや欠け、折れ曲がりなど、破損しているカード
  - ・透明なカード
  - ・異形カード

■ カードカセットにカードをセットする

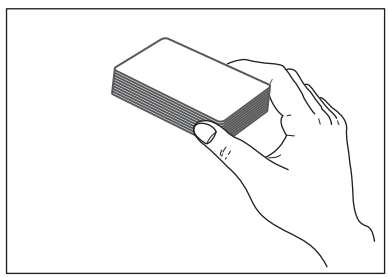
1 カードカセットのカバーを開ける。

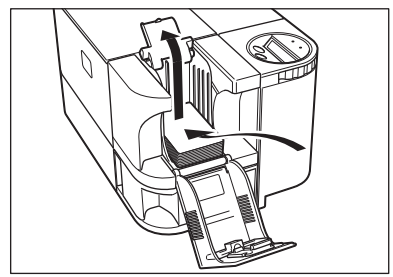
・ロックレバーを引きながら、カバーを手前に開きます。



2 ウェイトを上げ、カードをセットする。

・ウェイトのゴム部を持ちながらウェイト全体を引き上げ、カードをセットします。
・印刷面を上にしてカードカセットにセットします。
・カードを持つ際は、印刷面には手を触れず、カードの側面を持ってください。





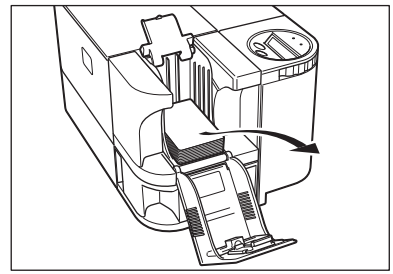
3 ウェイトを下ろし、カバーを閉める。

Point
- カードカセットは本体から取り外すことができます。取り外した状態でカードをセットしたあと、本体へ装着することも可能です。
- 不正発行を防ぐため、カードをセットした状態のカードカセットを、本体と別々に保管することをおすすめします。

→カードカセットの取り外し方については、p34「カードを保管するには（カードカセットの取り外し）」を参照

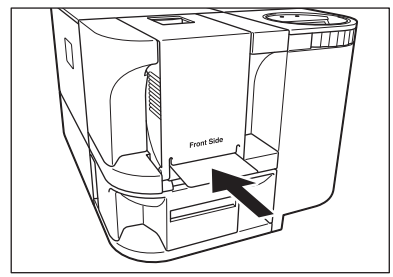
■ 一枚ずつ手差しでセットする

1 カードカセットのカードを取り除く。



2 手差し口にカードを挿入する。

・ 手差し口から印刷面を上にしてカードを挿入します。



Point
- カードへの印刷面は上面です。
  印刷を行う際にカードをセットする方向は、印刷後の仕上がり上側がオペレーションパネル側にくるようにセットしてください。
- 磁気ストライプへのデータ書き込み面は下面です。
  磁気ストライプへデータ書き込みを行う際にカードをセットする方向は、磁気ストライプが下面かつオペレーションパネル側にくるようにセットしてください（PR-C101M のみ）。
- 発行を開始すると、一番下のカードから本体へ引き込まれていきます。

印刷する

参考
- お使いのアプリケーションソフトによっては、コマンド名 / メニュー名や手順が異なる場合があります。詳しい操作方法については、お使いのアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。
- また、プリンタドライバ上での詳しい操作については、ドライバのヘルプを参照してください。
- なお、本書では Windows Vista をご使用の場合に表示される画面を基本に説明します。

1 **プリンタの電源を入れ、カードをセットする。**

・ p9「カードをセットする」を参照し、カードを正しくセットしてください。

2 **アプリケーションを起動して原稿を作成する。**

3 **アプリケーションの［ファイル］メニューから、［印刷］を選ぶ。**

・ プリンタドライバの設定画面が開きます。

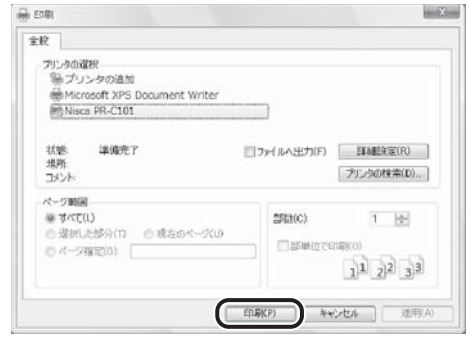
4 **各種設定を行う。**

・ 別のプリンタ名が選ばれている場合は、［Nisca PR-C101］を選択します。
・ ［詳細設定］（もしくは［プロパティ］）をクリックし、カードサイズや発行部数などの設定を行います。
設定が終わったら、［OK］をクリックします。

参考
- プリンタドライバ上での詳しい設定変更の方法については、ドライバのヘルプを参照してください。

5 ［印刷］をクリックする。

- 印刷を開始します。
- カードが本体に引き込まれ、READY ランプが点滅します。
  表示パネルには［Now Printing..］と表示されます。
- カードがセットされていない場合、表示パネルに［Card Empty］と表示されます。

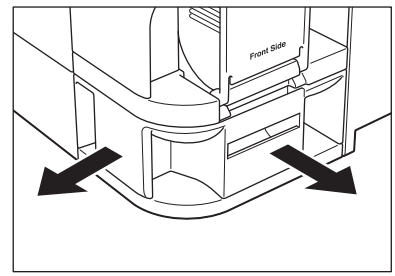


カードを取り出す

工場出荷時の設定では、発行されたカードはカード排出口 1 より排出されます。

1 カード排出口 1 のトレイを引き出す。

- カード排出口 1 のトレイは、2 方向に引き出すことができます（右図参照）。



Point

- カード排出口 1 のトレイには、最大 30 枚前後のカードを積載できます。
  トレイの積載量を越えてカード発行を行うと、発行されたカードはトレイのスリット部から排出されます。
  カード排出口 1 からカードを排出する際は、30 枚を目安にトレイを空にしてください。
- 工場出荷時の設定では、正常に発行されたカードもエラーになったカードもカード排出口 1 に排出されます。
  排出スタッカーを取り付けて正常に発行されたカードとエラーカードを別の排出口に設定することで、エラーカードの選別を容易にできます。
  →カード排出箇所の切り替えと排出スタッカーの取り付けについては、p23「カードが排出される箇所を切り替えたい」を参照

インクリボンカートリッジを交換する

インクリボンがなくなったときは、インクリボンカートリッジを交換してください。

本プリンタでは、以下のインクリボンカートリッジを使用できます。純正品のご使用をおすすめします。
・ PR50025UC（墨付カラーリボン：YMCKO）
・ PR5002KOC（オーバーコート付墨リボン：KO）
・ PR5002KC（墨単色リボン：K）
→インクリボンカートリッジの詳細については、p48「インクリボンカートリッジ」を参照

Point
● インクリボンの残量を確認することができます。インクリボンの残量が少なくなった場合、ERROR ランプが点滅します。
→インクリボンの残量を確認する方法については、p25「インクリボンカートリッジの残量を確認したい」を参照

■ 交換が必要な場合

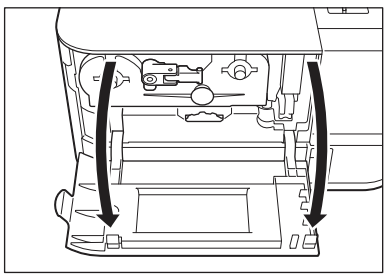
表示パネルに［Ribbon End］のエラー表示が出た場合、インクリボンカートリッジの交換が必要です。

Point
● 以下の場合、インクリボンカートリッジの印刷可能画面数が少なくなる場合があります。
→インクリボンカートリッジの印刷可能画面数については、p48「インクリボンカートリッジ」を参照
・途中でインクリボンカートリッジを取り出した場合
・途中でエラーが発生した場合
・その他、本書に記載のない異常な作業を行った場合
● また、インクリボンカートリッジは購入後なるべく早くご使用ください。

■ 交換方法

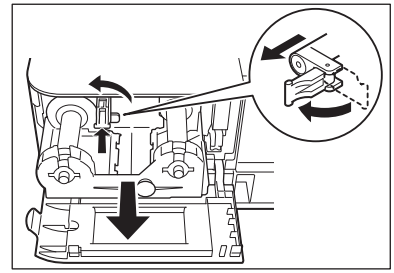
交換が必要な場合は、以下の手順で交換をおこなってください。

1 フロントアクセスカバーを開ける。



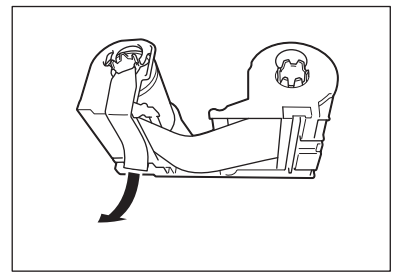
2 インクリボンカートリッジセットレバーを上げ、使用済みのインクリボンカートリッジを取り出す。

- レバーの先端部を起こし、手前に引いた後、レバーを左に回転させて上げます。
- レバーを奥に押し込んでから、インクリボンカートリッジを抜き取ります。
- インクリボンカートリッジを完全に抜き取る前に、少し手前に引き出した状態でインクリボンカートリッジのつまみを回転させ、リボンのたるみを取ってください。
- レバーが手前に引けない場合は、一度フロントアクセスカバーを閉めて電源を入れ直してください。



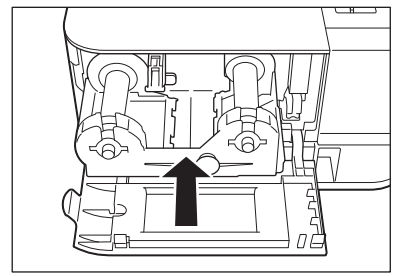
3 新しいインクリボンカートリッジから固定テープを外す。

- 新しいインクリボンカートリッジを箱と袋から取り出し、リボン固定テープを外します。



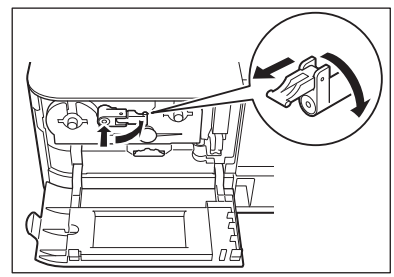
4 新しいインクリボンカートリッジをセットする。

- インクリボンカートリッジを奥まで挿入します。
- インクリボンがたるんだ状態でプリンタにセットしないでください。



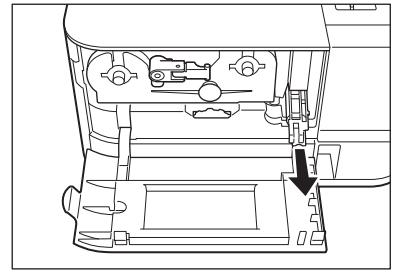
5 インクリボンカートリッジセットレバーを下げる。

- レバーを手前に引き、右に回転させて下げます。レバーが下がったら、奥に押し込み先端部を倒します。



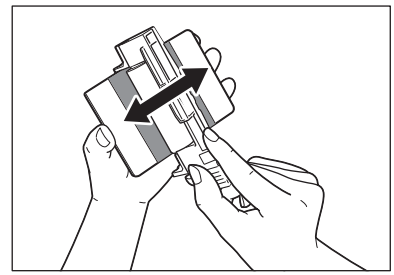
6 クリーニングローラーを取り出す。

・ インクリボンカートリッジ右側にある、クリーニングローラーの取っ手をつまんで取り出します。



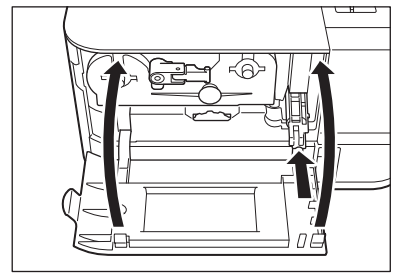
7 クリーニングローラークリーナーで、ローラーのクリーニングを行う。

・ クリーニングローラークリーナーの剥離紙を取り、ローラーを粘着面上で転がしてクリーニングを行います。
・ クリーニングローラークリーナーは、別売りのインクリボンカートリッジに同梱されています。



8 クリーニングローラーを挿入し、フロントアクセスカバーを閉める。

・ プリンタ側のレールにスライド板が合うようにセットし、奥まで挿入します。



9 CLEAR キーを押す。

・ 画面に［Push CLEAR Key］と表示されている場合は CLEAR キーを押します。
・ ［Card　Empty］などのエラーメッセージが表示されている場合は、メッセージに応じた対処をした後、CLEAR キーを押します。
→エラーメッセージに応じた対処方法については、p39「エラーメッセージが表示されたときは」を参照

10 EXE キーを押す。

- 画面に［Cleaning OK ?］と表示されている場合は、クリーニングローラーのクリーニングを行ったかを確認してから、EXE キーを押してください。クリーニングを行っていない場合は、必ずクリーニングを行ってください。
- 使用途中のインクリボンカートリッジと交換した場合、［Cleaning OK ?］は表示されません。

ノーマルモードとユーザーモード

本製品をご使用になる際は、ノーマルモードとユーザーモードを切り替えながら操作します。

ここでは、2 つのモードの概要やモードの切り替えかた、ユーザーモードでの基本操作について説明しています。

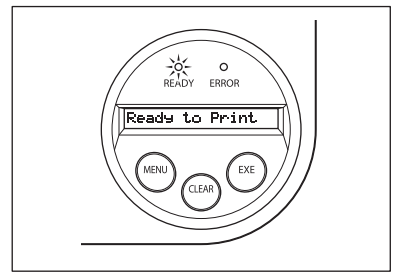
ノーマルモードとユーザーモード

■ ノーマルモードとは

ノーマルモードとは、カード発行を行うときのモードです。

電源を入れると、ノーマルモードになります。

表示パネルには［Ready to Print］や［Card Empty］など、プリンタの状態が表示されます。



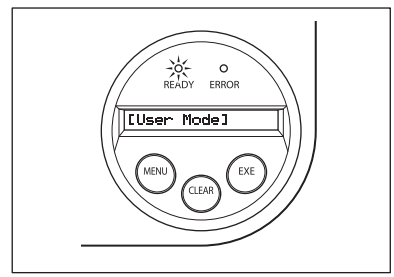
■ ユーザーモードとは

ユーザーモードとは、プリンタの動作設定や状態の確認を行うときのモードです。

ノーマルモードから MENU キーを 3 秒以上押し続けたあと EXE キーを押すと、ユーザーモードに切り替わります。

→詳しいモードの切り替えかたについては、p18「ユーザーモードに切り替えるには」を参照

表示パネルには、［Card Count］や［Color Adjust］など、メニュー名が表示されます。



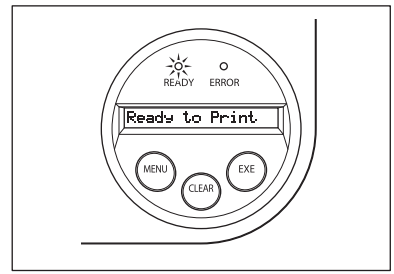
ユーザーモードに切り替えるには

ここでは、ノーマルモードからユーザーモードへの切り替えかたについて説明します。

→ユーザーモードからノーマルモードへの切り替えかたについては、p20「ノーマルモードへ切り替えるには（ユーザーモードの終了）」を参照

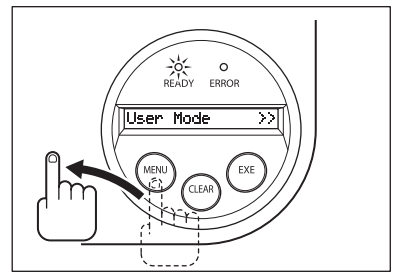
1 電源スイッチを押し、電源を入れる。

・ 電源を入れるとノーマルモードとなり、表示パネルに［Ready to Print］と表示されます。



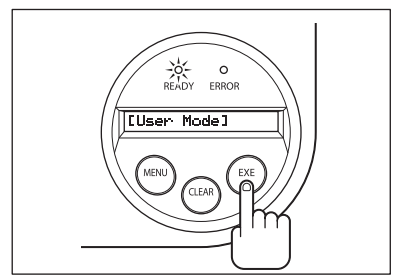
2 MENUキーを3秒以上押し続けたあと、はなす。

・ MENU キーを押し続けているあいだは、表示パネルに［Input Commands］と表示されます。
・ 3 秒後、表示パネルに［User Mode］と表示されたら指をはなします。
表示パネルに［User Mode >>］と表示されます。



3 EXE キーを押す。

・ 表示パネルに［［User Mode］］と表示され、ユーザーモードに入ります。



Point
- プリンタがエラー状態の場合でも、上記の手順によりユーザーモードへ切り替えることができます。
- ［User Mode >>］が表示された状態で CLEAR キーを押すと、ノーマルモードへ戻ることができます。

ユーザーモードの基本操作

ユーザーモードは複数のメニューで構成されており、機能ごとに分類、階層化されたツリー構造となっています。

ここでは、ツリー構造となっているユーザーモードのメニューの切り替えかたと、ユーザーモードからノーマルモードへ切り替えるときの方法を説明しています。

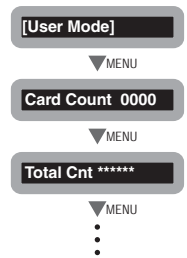
→メニューの構成については、p50「メニュールートマップ（ユーザーモード）」を参照

→各メニューの機能と使いかたについては、p21「目的に応じた使用方法」を参照

Point ● これ以降の説明は、p50「メニュールートマップ（ユーザーモード）」をご覧になりながらお読みください。

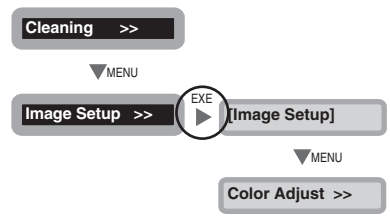
■ 次のメニューへ進むには（同階層へのメニュー切り替え）

ユーザーモードの全てのメニューでは、MENU キーを押すことで、次のメニューへ進むことができます。



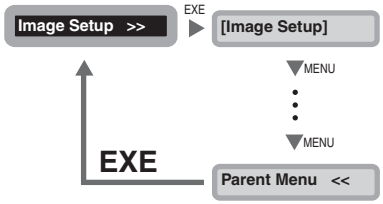
■ サブメニューへ進むには（下階層へのメニュー切り替え）

サブメニューを持っているメニュー（表示パネルの右端に［>>］と表示されるメニュー）では、EXE キーを押すことで、サブメニューへ進むことができます。



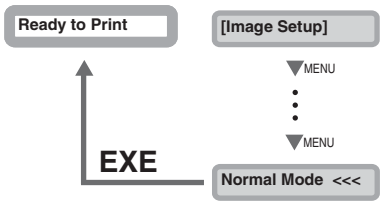
■ メインメニューへ戻るには（上階層へのメニュー切り替え）

それぞれのサブメニュー内には、上層移動メニュー（［Parent Menu <<］と表示されるメニュー）があります。
MENU キーを何度か押して上層移動メニューに切り替えたあと、EXE キーを押すことで、メインメニューへ戻ることができます。



■ ノーマルモードへ切り替えるには（ユーザーモードの終了）

それぞれの階層には、ユーザーモード終了メニュー（[Normal Mode <<<］と表示されるメニュー）があります。
MENU キーを何度か押してユーザーモード終了メニューに切り替えたあと、EXE キーを押すことで、ノーマルモードへ戻ることができます。



重要

- それぞれのメニューでプリンタの設定を変更したあとは、MENU キーを押して次のメニューに切り替えてください。
  次のメニューに切り替えずに電源を切ってしまうと、変更内容がプリンタに保存されません。
  （次のメニューに切り替わった段階で、変更内容が保存されます。）

目的に応じた使用方法

ここでは、プリンタの状態を確認したり、プリンタの設定を変更したりする方法を説明しています。

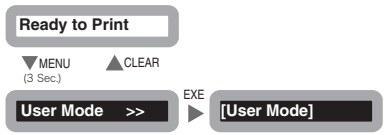
直前に発行したカードを再発行したい

EXE キーを押すだけで直前に発行したカードと同じ内容のカードを再発行できるように、プリンタの設定を変更できます。

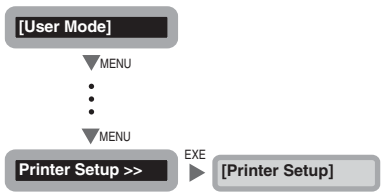
Point
- プリンタドライバから設定を変更することも可能です（→ p53「プリンタドライバの設定画面の開きかた」を参照）。

1 ノーマルモードからユーザーモードへ切り替える。

→ユーザーモードへの切り替えかたは、p18「ユーザーモードに切り替えるには」を参照

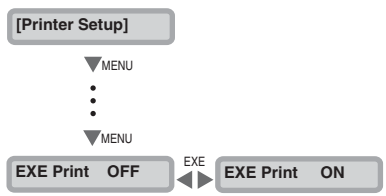


2 [Printer Setup >>] が表示されるまで MENU キーを押し、EXE キーを押す。



3 [EXE Print] が表示されるまで MENU キーを押し、EXE キーを押す。

- EXEキーを押すごとに、[ON]/[OFF]が切り替わります。
- [ON] に設定すると EXE キーでの再発行を許可、[OFF] に設定すると再発行を禁止します。



⚠注意
- 工場出荷時は [OFF] に設定されています。
- 複数人分の社員証発行時など、連続して違う内容のカードを発行している最中は、EXE キーでの再発行機能は使用できません。
- 一度電源を切ると、直前に発行したカードの再発行はできません。

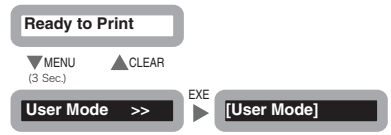
発行したカードの枚数をカウントしたい

カードの発行枚数をカウントすることができます。
CLEAR キーで数値をリセットできますので、特定期間のカード発行枚数をカウントできます。

Point ● プリンタドライバから発行枚数をカウントすることも可能です（ → p53「プリンタドライバの設定画面の開きかた」を参照）。

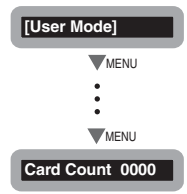
1 ノーマルモードからユーザーモードへ切り替える。

→ユーザーモードへの切り替えかたは、p18「ユーザーモードに切り替えるには」を参照



2 [Card Count] が表示されるまで MENU キーを押す。

・ カード発行枚数が表示されます。
・ CLEAR キーを押すと表示が［0］に戻ります。



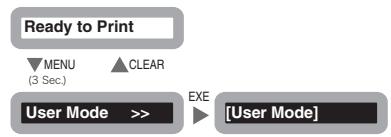
これまで印刷した総画面数を表示したい

プリンタが印刷した総画面数（カード片面印刷あたり 1 カウント）を表示できます。メンテナンス時期の目安としてください。

Point ● プリンタドライバから表示することも可能です（ → p53「プリンタドライバの設定画面の開きかた」を参照）。

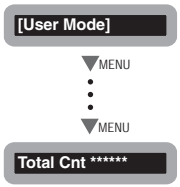
1 ノーマルモードからユーザーモードへ切り替える。

→ユーザーモードへの切り替えかたは、p18「ユーザーモードに切り替えるには」を参照



2 ［Total　Cnt］が表示されるまで MENU キーを押す。

・ 総画面数が表示されます。



⚠注意
- カウントリセットはできません。
- 生産工程でも数値は加算されるため、工場出荷時には数十程度の数値となっています。

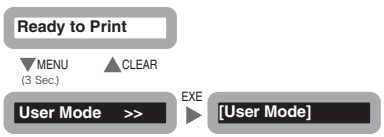
カードが排出される箇所を切り替えたい

発行後のカードが排出される箇所をカード排出口 1 かカード排出口 2 に切り替えることができます。
工場出荷時の設定では、正常に発行されたカードもエラーになったカードも、カード排出口 1 から排出されるよう設定されています。

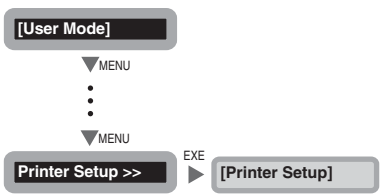
Point
- プリンタドライバから設定を変更することも可能です（ → p53「プリンタドライバの設定画面の開きかた」を参照）。

1 ノーマルモードからユーザーモードへ切り替える。

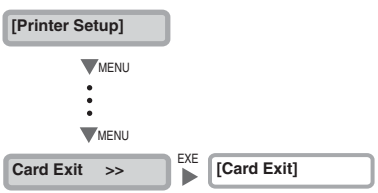
→ユーザーモードへの切り替えかたは、p18「ユーザーモードに切り替えるには」を参照



2 ［Printer Setup >>］が表示されるまで MENU キーを押し、EXE キーを押す。

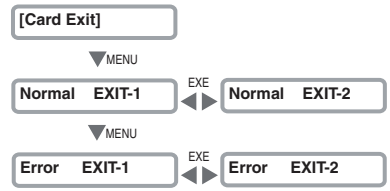


3 ［Card Exit >>］が表示されるまで MENU キーを押し、EXE キーを押す。

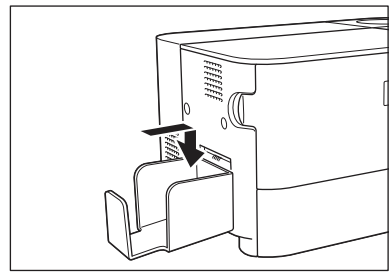


4 MENU キーで［Normal］/［Error］を切り替え、EXE キーで設定を変更する。

・［Normal］メニューでは正常に発行されたカードの排出箇所を、［Error］メニューではエラーカードの排出箇所を選択します。
・EXE キーを押すごとに、［EXIT-1］/［EXIT-2］が切り替わります。
・［EXIT-1］に設定するとカード排出口 1 から、［EXIT-2］に設定するとカード排出口 2 から、カードが排出されます。



Point ● 排出箇所をカード排出口 2 に設定した場合、カード排出口 2 に同梱の排出スタッカーを取り付けてください。



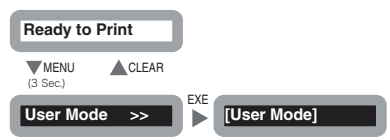
標準カードよりも厚さの薄いカードを使用したい

使用するカードの厚さ設定を変更することによって、標準カードよりも薄いカードを使用することができます。

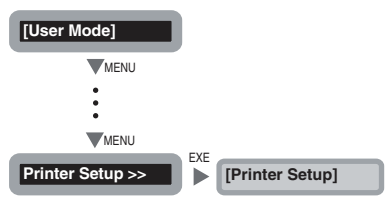
Point ● プリンタドライバから設定を変更することも可能です（→ p53「プリンタドライバの設定画面の開きかた」を参照）。

1 ノーマルモードからユーザーモードへ切り替える。

→ユーザーモードへの切り替えかたは、p18「ユーザーモードに切り替えるには」を参照

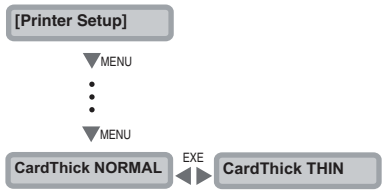


2 ［Printer Setup >>］が表示されるまで MENU キーを押し、EXE キーを押す。



4 ［CardThick］が表示されるまでMENUキーを押す。

・ EXEキーを押すごとに、［NORMAL］／［THIN］が切り替わります。
・ ［NORMAL］は標準カードを使用する際に設定します。［THIN］は標準カードの厚さよりも薄いカードを使用する際に設定します。



⚠注意

● 標準カードよりも厚さの薄いカードを使用する場合は、別途薄型カード用カードカセットに変更する必要があります。詳細については、お買い上げの販売店へご連絡ください。
● 標準カードとは、厚さ0.76mm（JIS X 6301）のカードです。
［CardThick］メニュー： 工場出荷時は「NORMAL」に設定されています。
● クリーニングカードを使用する場合、標準カード用のカードカセットをご使用ください。

インクリボンカートリッジの残量を確認したい

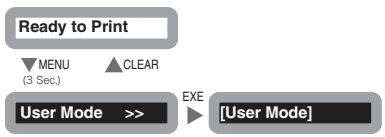
セットされているインクリボンカートリッジの残量を確認できます。

Point

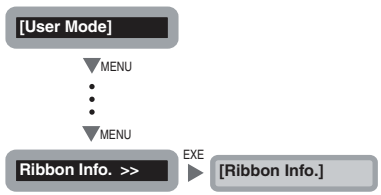
● プリンタドライバから表示することも可能です（→ p53「プリンタドライバの設定画面の開きかた」を参照）。

1 ノーマルモードからユーザーモードへ切り替える。

→ユーザーモードへの切り替えかたは、p18「ユーザーモードに切り替えるには」を参照

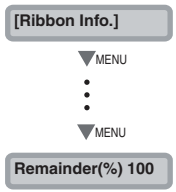


2 ［Ribbon Info. >>］が表示されるまでMENU キーを押し、EXE キーを押す。



3 [Remainder(%)] が表示されるまで MENU キーを押す。

・インクリボンカートリッジの残量が % で表示されます。



セットされているインクリボンカートリッジについて確認したい

セットされているインクリボンカートリッジの種別やロット番号を確認できます。

→インクリボンカートリッジの交換方法については、p13「インクリボンカートリッジを交換する」を参照

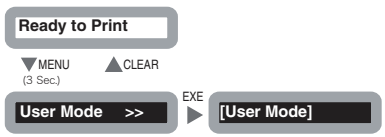
→使用できるインクリボンカートリッジの詳細については、p48「インクリボンカートリッジ」を参照

Point

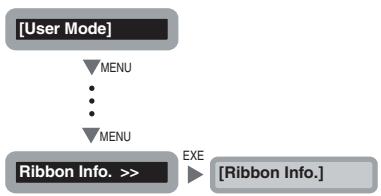
- プリンタドライバから表示することも可能です（→ p53「プリンタドライバの設定画面の開きかた」を参照）。
- 確認できるのは、以下の情報です。
  - ・インクリボンカートリッジの種別（画面表示［Type］）
  - ・インクリボンカートリッジのロット番号（画面表示［Lot］）
  - ・インクリボンカートリッジのシリアル番号（画面表示［Serial］）

1 ノーマルモードからユーザーモードへ切り替える。

→ユーザーモードへの切り替えかたは、p18「ユーザーモードに切り替えるには」を参照

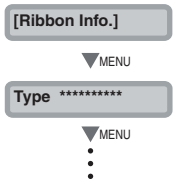


2 [Ribbon Info. >>] が表示されるまで MENU キーを押し、EXE キーを押す。



3 MENU キーを押して確認したい情報を表示する。

・ MENUキーを押すごとに、[Type]→[Lot]→[Serial]と切り替わります。



印刷結果を調整したい

色合いやエッジの強弱を変更することで、印刷結果を調整することができます。

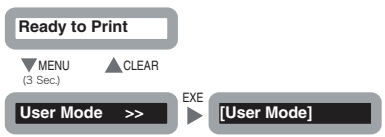
Point ● プリンタドライバから設定を変更することも可能です（ → p53「プリンタドライバの設定画面の開きかた」を参照）。

■ 色味を調整するには

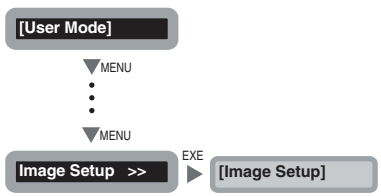
Yellow（イエロー）/Magenta（マゼンタ）/Cyan（シアン）/Black（ブラック）それぞれの色味を調整することができます。
Yellow/Magenta/Cyan はカラー画像の色味、Black は文字データの太さが変化します。

1 ノーマルモードからユーザーモードへ切り替える。

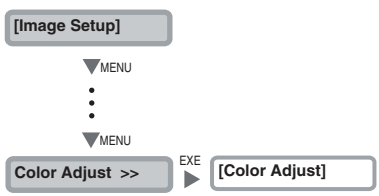
→ユーザーモードへの切り替えかたは、p18「ユーザーモードに切り替えるには」を参照



2 [Image Setup >>] が表示されるまで MENU キーを押し、EXE キーを押す。



3 [Color Adjust >>] が表示されるまで MENU キーを押し、EXE キーを押す。



4 MENU キーで調整したい色を選択し、EXE キーまたはCLEARキーを押して設定を変更する。

- MENU キーを押すごとに［Yellow］→［Magenta］→［Cyan］→［Black］の順に切り替わります。
- EXE キーを押すと、数値が 0 → 1 → 2 → 3 と大きくなり、選択した色が濃くなります。
- CLEAR キーを押すと、数値が 0 → -1 → -2 → -3 と小さくなり、選択した色が薄くなります。

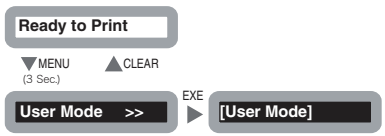
Point ● 工場出荷時は、全色とも「0」に設定されています。

■ 輪郭の強さを調整するには

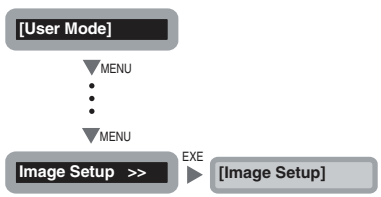
顔の輪郭など、エッジの強弱を調整することができます。

1 ノーマルモードからユーザーモードへ切り替える。

→ユーザーモードへの切り替えかたは、p18「ユーザーモードに切り替えるには」を参照

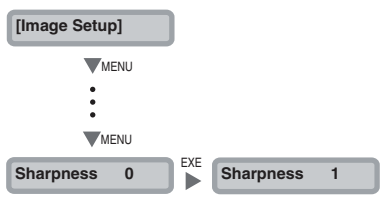


2 ［Image Setup >>］が表示されるまで MENU キーを押し、EXE キーを押す。



3 ［Sharpness］が表示されるまで MENU キーを押し、EXE キーまたは CLEAR キーを押して設定を変更する。

- EXE キーを押すと、数値が 0 → 1 → 2 と大きくなり、輪郭が濃くなります。
- CLEAR キーを押すと、数値が 0 → -1 → -2 と小さくなり輪郭が薄くなります。



Point ● 工場出荷時は、［0］に設定されています。

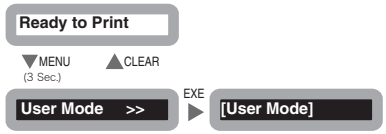
画像をよりきれいに印刷したい

印刷速度を変更することで、画像をよりきれいに印刷することができます。

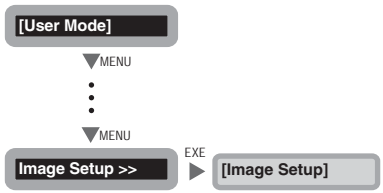
Point ● プリンタドライバから設定を変更することも可能です（→ p53「プリンタドライバの設定画面の開きかた」を参照）。

1 ノーマルモードからユーザーモードへ切り替える。

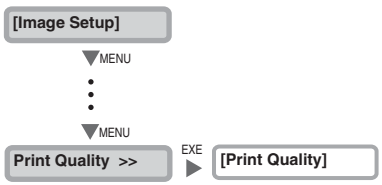
→ユーザーモードへの切り替えかたは、p18「ユーザーモードに切り替えるには」を参照



2 [Image Setup >>] が表示されるまで MENU キーを押し、EXE キーを押す。

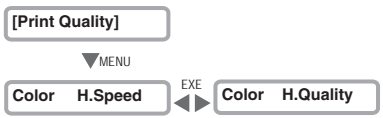


3 [Print Quality >>] が表示されるまで MENU キーを押し、EXE キーを押す。



4 [Color] が表示されるまで MENU キーを押し、EXE キーで設定を変更する。

- EXE キーを押すごとに、[H.Speed] / [H.Quality] が切り替わります。
- 画像をきれいに印刷したいときは [H.Quality] に設定してください。



Point ● 工場出荷時は、[H.Speed]（高速モード）に設定されています。

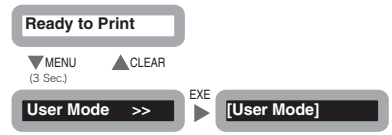
エラー発生時の警告音を消したい / 出したい

初期設定では、エラー発生時に警告音が鳴るように設定されています。
設定を変更すると、警告音が鳴らないようにすることができます。

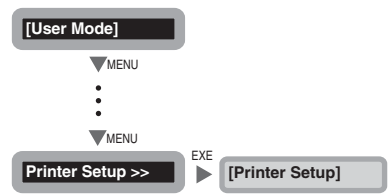
Point
- プリンタドライバから設定を変更することも可能です（→ p53「プリンタドライバの設定画面の開きかた」を参照）。

1 ノーマルモードからユーザーモードへ切り替える。

→ユーザーモードへの切り替えかたは、p18「ユーザーモードに切り替えるには」を参照

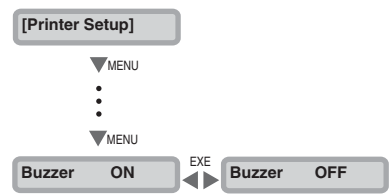


2 [Printer Setup >>] が表示されるまで MENU キーを押し、EXE キーを押す。



3 [Buzzer] が表示されるまで MENU キーを押し、EXE キーを押して設定を変更する。

- EXEキーを押すごとに、[ON]/[OFF]が切り替わります。
- 警告音を出したいときは [ON] に、警告音を消したいときは [OFF] に設定してください。



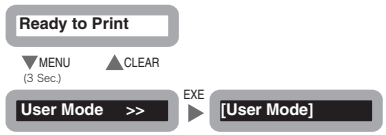
エラーになったカードを再発行するよう設定したい

発行中にエラーとなったカードを、エラー解除後に自動で再発行できるよう設定を変更できます。
社員証などを連続で発行する際、エラー発生による発行もれ防止に役立ちます。

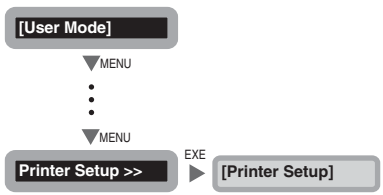
Point
- プリンタドライバから設定を変更することも可能です（→ p53「プリンタドライバの設定画面の開きかた」を参照）。

1 ノーマルモードからユーザーモードへ切り替える。

→ユーザーモードへの切り替えかたは、p18「ユーザーモードに切り替えるには」を参照

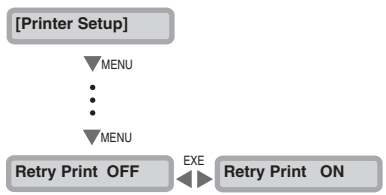


2 ［Printer Setup >>］が表示されるまで MENU キーを押し、EXE キーを押す。



3 ［Retry Print］が表示されるまで MENU キーを押し、EXE キーを押す。

- EXEキーを押すごとに、[ON]/[OFF]が切り替わります。
- エラーカードの再発行を許可したいときは［ON］に、エラーカードの再発行を禁止したいときは［OFF］に設定してください。



Point
- 工場出荷時は、［OFF］に設定されています。
- エラーを解除する際にプリンタを再起動させた場合は、エラーカードは自動で再発行されません。

プログラムバージョンやシリアルナンバーを確認したい

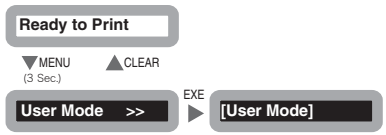
プログラムのバージョン情報や、プリンタのシリアルナンバーを確認できます。

Point

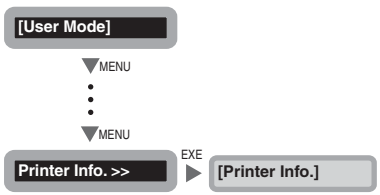
- プリンタドライバから表示することも可能です（ → p53「プリンタドライバの設定画面の開きかた」を参照）。
- 確認できるのは、以下の情報です。
  - ・ベースプログラムのバージョン（画面表示［Base Ver.］）
  - ・メインプログラムのバージョン（画面表示［Main Ver.］）
    ：電源を入れると起動されるプログラムのバージョンです。
    ファイルのダウンロードにより、アップデートできます。
    →アップデートの方法については、p49「プログラムのバージョンアップについて」を参照
  - ・製品シリアルナンバー（画面表示［Serial］）
  - ・サーマルヘッドナンバー（画面表示［Head］）
  - ・磁気エンコーダーのバージョン（画面表示［Encoder］）（PR-C101M のみ）
    ：磁気エンコーダーの仕様（ISO/JIS2）およびバージョン情報です。

1 ノーマルモードからユーザーモードへ切り替える。

→ユーザーモードへの切り替えかたは、p18「ユーザーモードに切り替えるには」を参照

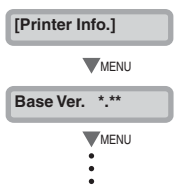


2 ［Printer Info. >>］が表示されるまで MENU キーを押し、EXE キーを押す。



3 MENUキーを押して、確認したい情報を表示する。

- MENU キーを押すごとに、［Base Ver.］→［Main Ver.］→［Serial］→［Head］→［Encoder］と切り替わります。



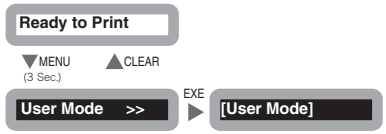
磁気エンコーダーの設定を切り替えたい（PR-C101M のみ）

磁気データ書き込み時の抗磁力（Hi-Co/Lo-Co）を切り替えることができます。

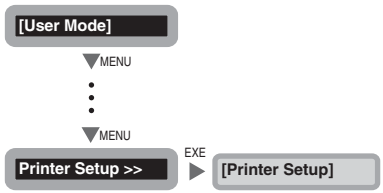
Point ● プリンタドライバから設定を変更することも可能です（ → p53「プリンタドライバの設定画面の開きかた」を参照）。

1 ノーマルモードからユーザーモードへ切り替える。

→ユーザーモードへの切り替えかたは、p18「ユーザーモードに切り替えるには」を参照

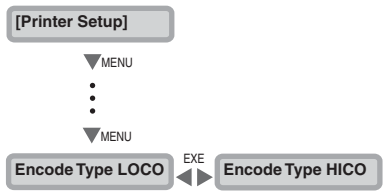


2 [Printer Setup >>] が表示されるまで MENU キーを押し、EXE キーを押す。



3 [Encode Type] が表示されるまで MENU キーを押し、EXE キーを押す。

・ EXE キーを押すごとに、[LOCO]/[HICO] が切り替わります。



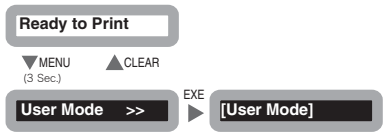
設定を初期化したい

変更した設定を、工場出荷時の状態に初期化することができます。

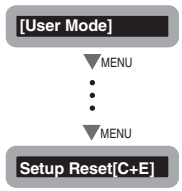
初期化される項目は、以下の項目です。
・ [Card Count] の数値（[Total Count] の数値は初期化されません）
・ [Printer Setup] 内、各サブメニューの設定
・ [Image Setup] 内、各サブメニューの設定

1 ノーマルモードからユーザーモードへ切り替える。

→ユーザーモードへの切り替えかたは、p18「ユーザーモードに切り替えるには」を参照



2 [Setup Reset［C+E]］が表示されるまでMENUキーを押し、EXEキーとCLEARキーを同時に押す。

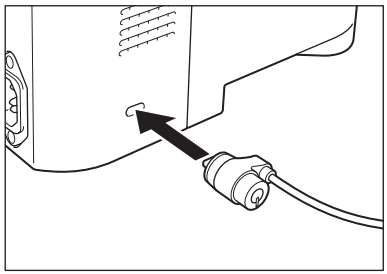


盗難や不正使用を防ぎたい

■ プリンタの盗難を防ぐには（セキュリティケーブルロック機能）

ワイヤーケーブルでプリンタをロックすることで、盗難を防ぐことができます。

セキュリティケーブルロック（3.00mm × 7.00mm）に適応したワイヤーケーブルを用いてロックしてください。



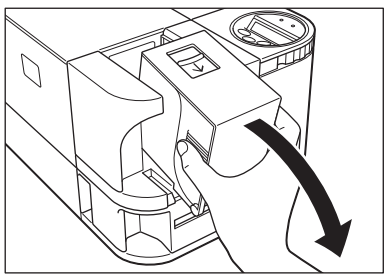
Point ● 本製品には、市販のセキュリティケーブルをお使いください。

■ カードを保管するには（カードカセットの取り外し）

カードカセットを取り外して、カードカセットごと金庫など別の場所へ保管しておくことで、不正使用を防ぐことができます。

1 カードカセットを矢印のように引く。

・カードカセット側面のエンボス部分を持ち、手前に引き倒します。
・「カチャッ」という音がしてカードカセットが外れます。



クリーニング

できるだけ良い印刷品質を得るためには、ローラー類のクリーニングを行う必要があります。
ここでは、クリーニングする必要のあるローラー類と、そのクリーニング方法について説明します。

クリーニングの前に

クリーニングを行う際は、以下の注意点をお守りください。

注意
- 火気の近くでは行わないでください。
- プリンタ内部にあるカードを全て取り除いてから行ってください。
- クリーニング実施後、乾燥するまで（約 5 分間）放置してください。
- ローラーには直接手を触れないでください。

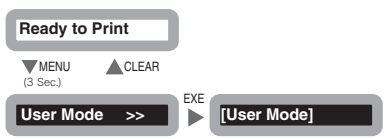
クリーニングカードを用いたクリーニング

カードがうまく搬送されなくなった場合は、カード片面に粘着力のあるクリーニングカード（同梱）を用いて、搬送ローラーのクリーニングを行います。
カード発行枚数 1,000 枚を目安として、クリーニングすることをお勧めします。
→使用できるクリーニングカードの詳細については、p49「クリーニングカード」を参照

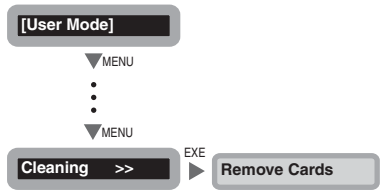
Point
- カード発行枚数の管理には、［Card Count］や［Total Count］の機能をお使いになると便利です。
  →［Card Count］の機能については、p22「発行したカードの枚数をカウントしたい」を参照
  →［Total Count］の機能については、p22「これまで印刷した総画面数を表示したい」を参照

注意
- 使用済みのクリーニングカードを再利用することはできません。クリーニングを行う際は、粘着面を下にして、毎回新しいクリーニングカードをご使用ください。

1 **電源を入れ、ノーマルモードからユーザーモードへ切り替える。**
→ユーザーモードへの切り替えかたは、p18「ユーザーモードに切り替えるには」を参照

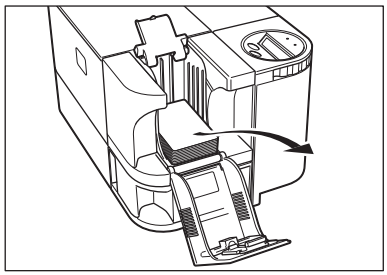


2 [Cleaning >>]が表示されるまでMENUキーを押し、EXE キーを押す。



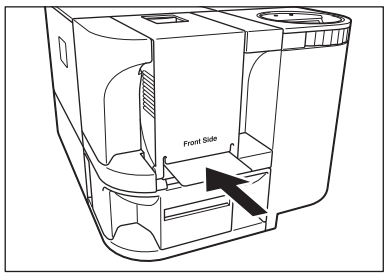
3 カードカセットのカードを取り除き、EXEキーを押す。

- カードがセットされている場合は、[Remove Cards] と表示されます。
- カードを取り除くと [Push EXE (NEXT)] と表示されます。



4 [Set Cleaning Crd] と表示されたら、クリーニングカードをセットする。

- クリーニングカードの粘着面から保護シートを取り、粘着面を下にしてセットしてください。
- クリーニングカードをセットすると [Push EXE (Start)] と表示されます。



5 EXE キーを押す。

- クリーニングカードが内部に引き込まれ、クリーニングを開始します。
- 正常に処理が終了すると、クリーニングカードがカード排出口から排出されます。

クリーニングローラーのクリーニング

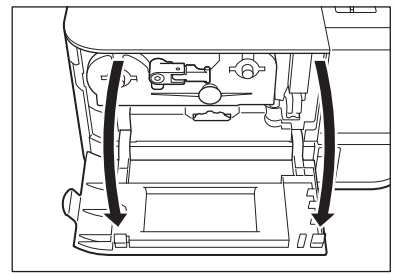
発行されたカードが部分的に色抜けしたり、ゴミが付着したりする場合は、クリーニングローラーのクリーニングを行ってください。

⚠注意
- 必ず電源を切ってからクリーニングを行ってください。
- p35「クリーニングの前に」の注意事項を必ずお読みください。

1 電源を切る。

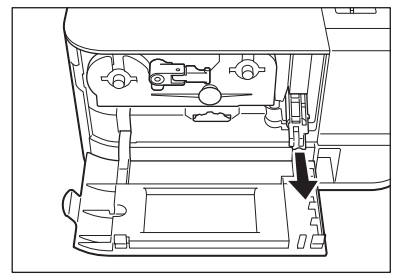
2 フロントアクセスカバーを開ける。

・ フロントアクセスカバーを手前に開きます。



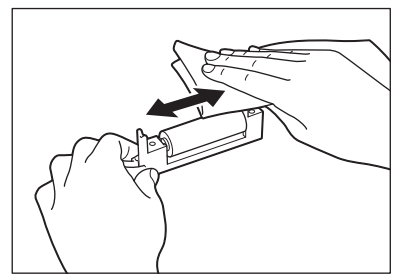
3 クリーニングローラーを取り出す。

・ インクリボンカートリッジ右側にある、クリーニングローラーの取っ手をつまんで取り出します。



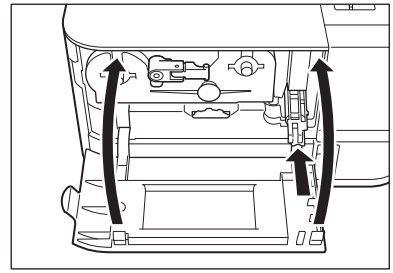
4 ローラーの汚れを拭き取る。

・ **水**を含ませた柔らかい布でローラーの汚れを拭き取ります。



5 クリーニングローラーを挿入し、フロントアクセスカバーを閉める。

・ プリンタ側のレールにスライド板が合うようにセットし、奥まで挿入します。



供給ローラーのクリーニング

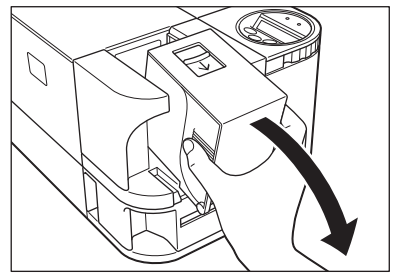
カードがプリンタ内部へ搬送されにくくなった場合は、カードカセット下の供給ローラーをクリーニングしてください。

⚠ 注意
- 必ず電源を切ってからクリーニングを行ってください。
- p35「クリーニングの前に」の注意事項を必ずお読みください。
- 純度が高いアルコール以外の溶剤は使用しないでください。

1 電源を切る。

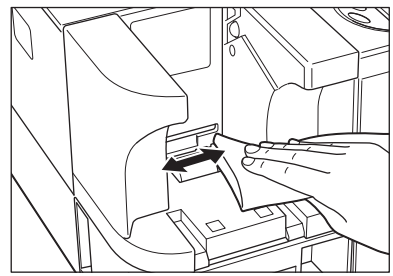
2 カードカセットを取り外す。

・ カードカセット側面のエンボス部分を持ち、矢印のように引きます。



3 ローラーの汚れを拭き取る。

・ **高純度のアルコール**を含ませた柔らかい布でローラーの汚れを拭き取ります。
・ ローラーを回しながら矢印の方向に拭き取ってください。



困ったときには

ここでは、エラーメッセージが表示されたときや、カードが詰まったとき、印刷面に汚れが出たときなどの対処方法を説明しています。

エラーメッセージが表示されたときは

何らかのエラーが発生すると、ERROR ランプが点灯し、表示パネルにエラーの内容を表示します。

■ エラー状態を解除するには

下記のエラー解除方法に従い、エラーを解除してください。
発生したエラーを解除したあと、CLEAR キーを押すと［Ready to Print］と表示され、正常な状態に復帰します。

Point
- 2 重でエラーが発生した際は、最初に発生したエラーメッセージが表示されます。一つ目のエラー解除後 CLEAR キーを押すと、表示が次のエラー表示に切り替わりますので、［Ready to Print］と表示されるまでエラー解除を行ってください。

■ エラーの解除方法

表示パネルにエラーメッセージが表示された場合は、それぞれのメッセージに応じて以下のように対処してください。

エラーメッセージ	原因と対処方法
Cover Open XX-XX	**フロントアクセスカバーが開いています。** ⇒フロントアクセスカバーを確実に閉じてください。
Card Empty XX-XX	**カードがなくなりました。** ⇒カードをセットしてください。 →カードのセット方法については、p9「カードをセットする」を参照

エラーメッセージ	原因と対処方法
Ribbon End 25-XX	インクリボンがなくなりました。 ⇒インクリボンカートリッジを交換してください。 →インクリボンカートリッジの交換については、p13「インクリボンカートリッジを交換する」を参照 →リボン残量のあるインクリボンカートリッジを引き続き使用する場合の対処方法については、p45「リボン残量のあるインクリボンカートリッジを継続使用したいときは」を参照
No Ribbon 26-XX	インクリボンカートリッジが検出されませんでした。 ⇒インクリボンカートリッジを正しくセットしてください。 →インクリボンカートリッジの交換については、p13「インクリボンカートリッジを交換する」を参照 → IC 情報が読み取れないインクリボンカートリッジを使用する場合の対処方法については、p45「リボン残量のあるインクリボンカートリッジを継続使用したいときは」を参照
Rbn Type XX-XX	インクリボンの位置管理に失敗しました。 ⇒インクリボンカートリッジを再度セットしてください。 →インクリボンカートリッジの交換については、p13「インクリボンカートリッジを交換する」を参照
Rbn Wind XX-XX	インクリボンの巻取りができませんでした。 ⇒インクリボンカートリッジを再度セットしてください。 →インクリボンカートリッジの交換については、p13「インクリボンカートリッジを交換する」を参照
Feed Miss XX-XX	カードがプリンタ内部に搬送できません。 ⇒ CLEAR キーを押してください。 搬送エラーが頻繁に起こる場合は、下記の原因が考えられます。 カードカセットは正しくセットされていますか？ ⇒カードカセットを確実にセットしてください。 ⇒カードカセットのウェイトが下りていることを確認してください。 →カードのセット方法については、p9「カードをセットする」を参照 供給ローラーは汚れていませんか？ ⇒カードカセット下の供給ローラーをクリーニングしてください。 →供給ローラーのクリーニング方法については、p38「供給ローラーのクリーニング」を参照

エラーメッセージ	原因と対処方法
Card Jam. XX-XX	**カードが詰まりました。** ⇒ CLEAR キーを押してください。 **カードが頻繁に詰まる場合は、下記の原因が考えられます。** **搬送ローラーは汚れていませんか？** ⇒搬送ローラーをクリーニングしてください。 ⇒搬送ローラーの汚れがひどい場合は、新しいクリーニングカードを用いて繰り返しクリーニングをおこなってください。 →搬送ローラーのクリーニング方法については、p35「クリーニングカードを用いたクリーニング」を参照
MG Write XX-XX	**磁気ストライプへの書き込みに失敗しました。** ⇒ CLEAR キーを押してください。 **磁気ストライプへの書き込み失敗は、下記の原因が考えられます。** **カードのセット方向は正しいですか？** ⇒カードのセット方向を確認してください。 →カードのセット方法については、p9「カードをセットする」を参照 **カードの磁気ストライプに傷、ゴミは付着していませんか？** ⇒正常なカードを使用してください。 **使用されているカードの磁気特性と、磁気エンコーダーの仕様および磁気エンコーダーの設定は合っていますか？** ⇒磁気エンコーダーの仕様を確認してください。 →磁気エンコーダーの仕様確認については、p32「プログラムバージョンやシリアルナンバーを確認したい」を参照 ⇒磁気エンコーダーの設定を変更してください。 →磁気エンコーダーの設定変更については、p33「磁気エンコーダーの設定を切り替えたい（PR-C101M のみ）」を参照
MG Read XX-XX	**磁気データの読み出しに失敗しました。** ⇒ CLEAR キーを押してください。 **磁気データの読み出し失敗は、下記の原因が考えられます。** **カードのセット方向は正しいですか？** ⇒カードのセット方向を確認してください。 →カードのセット方法については、p9「カードをセットする」を参照 **カードの磁気ストライプに傷、ゴミは付着していませんか？** ⇒ゴミが付着している場合はゴミを取り除いてください。 ⇒傷がついているカードは使用できません。

エラーメッセージ	原因と対処方法
Service C. XX-XX	修理が必要なエラーが発生しました。 エラーコードごとに原因は異なります。 ⇒電源を再投入するか、CLEAR キーを 3 秒以上長押ししてリセットを行ってください。 再度エラーが発生する場合は修理が必要です。

上記のエラーを解除後、CLEAR キーを押すとエラーが解除され［Ready to Print］と表示されます。

さらに以下のようなメッセージが表示された場合、それぞれのメッセージに応じて対処してください。

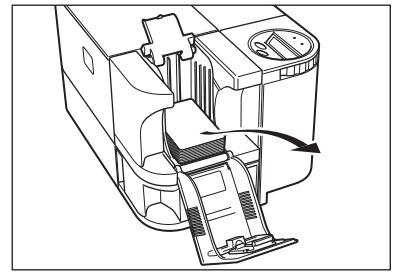
メッセージ	対処方法
Push CLEAR key.	CLEAR キーを押してください。
Cover Open	カバーを確実に閉じてください。
Card Empty	カードをセットしてください。 →カードのセット方法については、p9「カードをセットする」を参照
Remove Card	カード搬出ノブを回してカードを取り除いてください。 →カード除去の方法については、p43「カードが詰まったときは」を参照
Check Ink Ribbon	正常なインクリボンカートリッジに交換してください。 →インクリボンカートリッジの交換については、p13「インクリボンカートリッジを交換する」を参照
Cannot Recover	電源を再投入してください。 再度エラーが発生する場合は修理が必要です。
Cleaning OK ?	クリーニングローラーのクリーニング実施を確認してください。 新しいインクリボンカートリッジに交換したときに必ず表示されます。 ⇒すでにクリーニングを行った場合は、EXE キーを押してください。 ⇒クリーニングを行っていない場合は、クリーニングを実施してください。 →インクリボンカートリッジ交換時のクリーニングについては、p13「インクリボンカートリッジを交換する」を参照

カードが詰まったときは

発行中のカードが詰まり、CLEAR キーを押してもカードが取り出せない場合は、以下の手順でカードを取り除いてください。

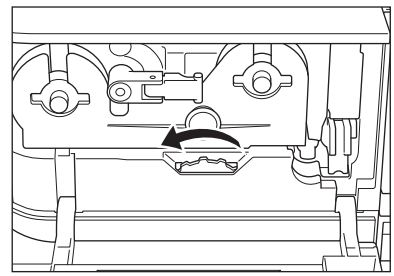
1 **カードカセットからカードを取り除く。**

・ 一番下のカードが途中まで搬送されている場合は、手でゆっくり引き抜いてください。
・ カードカセットごと取り外すことはできません。



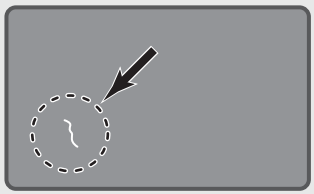
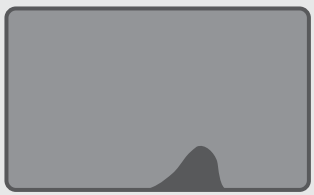
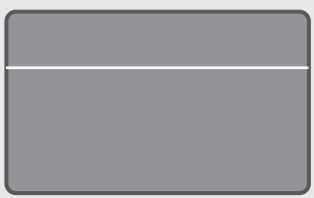
2 **フロントアクセスカバーを開け、カード排出ノブを左に回す。**

・ 詰まったカードがカード排出口 2 から排出されます。



きれいに印刷されないときは

発行したカードの印刷面に色抜けや異常発色などが発生し、きれいに印刷されない場合は、以下のように対処してください。

現象	原因と対処方法
部分的に、色抜けや変色が起こる。 ゴミが付く。 	**カードにゴミが付いていませんか？** ⇒汚れが付着したカードは使用しないでください。 ⇒チリやホコリの多い場所での使用は避けてください。 ⇒クリーニングローラーのクリーニングを行ってください。 →クリーニングローラーのクリーニング方法については、p37「クリーニングローラーのクリーニング」を参照
不定形の範囲が異常発色する。 	**カードに油脂分が付いていませんか？** ⇒カードの印刷面には手を触れないでください。 **推奨するカード以外を使用していませんか？** ⇒推奨カードをご使用ください。 →使用できるカードの詳細については、p49「カード」を参照
白色カード（未印刷カード）が出力される。 	**オーバーコート付墨リボンか、墨単色リボンがセットされた状態で、カラー画像のみのデータを受信しました。** ⇒カラー印刷を行う場合は、墨付カラーリボンをご使用ください。 →インクリボンカートリッジの交換については、p13「インクリボンカートリッジを交換する」を参照
印刷されていない細いラインが発生する。 	**お買い上げの販売店へご連絡ください。**

現象	原因と対処方法
帯状のムラが発生する。 	お買い上げの販売店へご連絡ください。
画像が途中から突然変色する。 	お買い上げの販売店へご連絡ください。

リボン残量のあるインクリボンカートリッジを継続使用したいときは

未使用のリボンが残っているインクリボンカートリッジをセットして、表示パネルに［Ribbon End 25-XX］または ［No Ribbon 26-XX］のエラー表示が出る場合、次ページの対処をして継続使用することができます。

重要

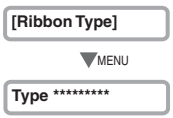
- 継続使用した場合、リボンの残量を確認することができなくなり、印刷中にリボンの搬送エラーが発生することがあります。
- 非純正品のご使用は、印刷品質の低下やプリンタの故障となる場合があります。
- 純正品以外の品質や信頼性については保証できません。
- 非純正品を使用したことによる不具合の対応については、保証期間内においても有償修理となります。

1 [Ribbon End 25-XX]または[No Ribbon 26-XX] と表示されたら、CLEAR キーを押す。

2 [Check Ink Ribbon] と表示されたら、CLEAR キーを押す。

3 [Use this Ribbon?] と表示されたら、EXE キーを押す。

4 [Ribbon Type] と表示されたら、MENU キーを押す。

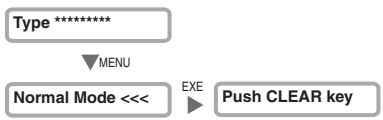


5 EXE キーを押してリボンの種別を選択する。

・ EXE キーを押すごとに、リボンの種別が切り替わります。

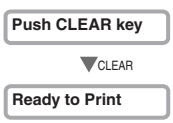
6 MENU キーを押し、EXE キーを押す。

・ EXE キーを押すと、ノーマルモードに戻ります。



7 CLEAR キーを押す。

・ 表示パネルに [Ready to Print] と表示されます。



その他のトラブル

現象	対処方法
電源が入らない。	電源コードの接続を確認してください。
プリンタにデータ送信できない。	USB ケーブルの接続を確認してください。

それでも解決できないときは

本書にないエラーが表示された場合や、どうしてもエラー状態を解除できない場合は、お買い上げの販売店へご連絡ください。

Point
- 販売店へ連絡する際は、表示されたメッセージと、表示パネル右側に表示されるエラーコード（XX-XX）をお伝えください。

Cover Oper XX-XX

付録

消耗品について

■ インクリボンカートリッジ

本製品で使用できるインクリボンカートリッジは、以下の 3 種類です。

名称	種別	型番	印刷可能画面数
墨付カラーリボン	YMCKO	PR50025UC	250 画面
オーバーコート付墨リボン	KO	PR5002KOC	500 画面
墨単色リボン	K	PR5002KC	1000 画面

⚠ 注意

- インクリボンに直接触れると、印刷ムラの原因となります。
- インクリボンカートリッジ交換の際、落としたり、過度の衝撃を与えたりしないでください。
- 非純正品のご使用は、印刷品質の低下やプリンタの故障となる場合があります。
- 純正品以外の品質や信頼性については保証できません。
- 非純正品を使用したことによる不具合の対応については、保証期間内においても有償修理となります。

Point

- 以下の場合は、印刷可能画面数が減少することがあります。
  - ・途中でインクリボンカートリッジの交換を行った場合
  - ・途中でエラーが発生した場合
  - ・その他、本書に記載のない操作を行った場合
- インクリボンカートリッジは購入後なるべく早くご使用ください。
- インクリボンカートリッジを保管する場合は、直射日光の当たる場所、高温多湿な場所、チリやホコリの多い場所は避けてください。

■ カード

カードは、JIS X 6301 適合カードをご使用ください。
サイズ：86mm × 54mm　厚さ：0.76mm
材質：PVC.PET（印刷面 PVC、または受容層仕上げ）

⚠注意

- JIS X 6301 規格に適合していないカードは使用しないでください。正常にカード発行ができない可能性があります。
- また、以下のようなカードは使用しないでください。
  - ・既に本製品や他のカードプリンタで印刷してあるカード
  - ・濡れているカード
  - ・ガラス片や金属片などの異物が混入したカード
  - ・エンボス加工されているカード
  - ・油などの異物が付着しているカード
  - ・割れや欠け、折れ曲がりなど、破損しているカード
  - ・透明なカード
  - ・異形カード

■ クリーニングカード

クリーニングカードは、ニスカ製 PR5500K574 をご使用ください。

⚠注意

- 上記以外のクリーニングカードは使用しないでください。プリンタが故障する原因となります。

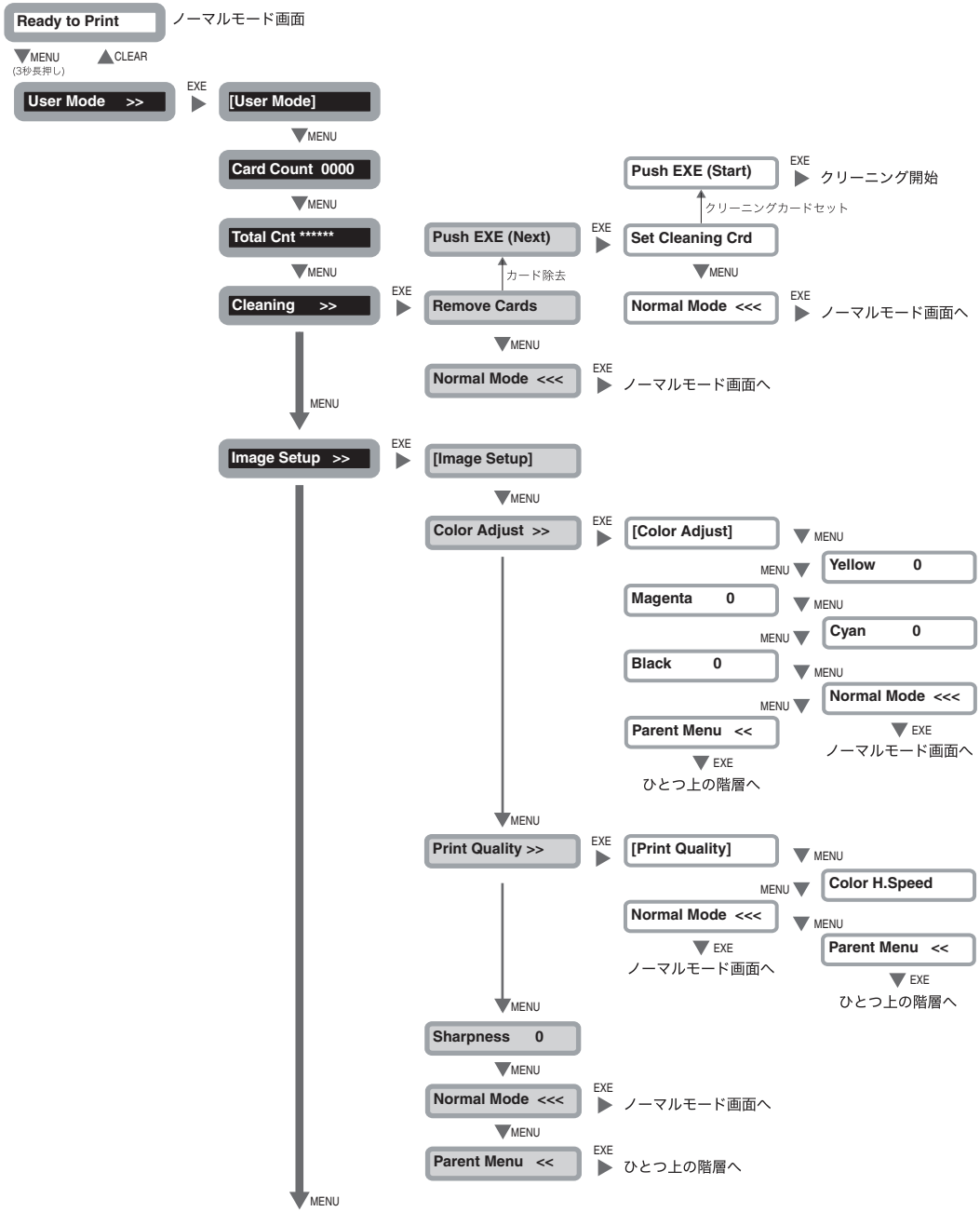
プログラムのバージョンアップについて

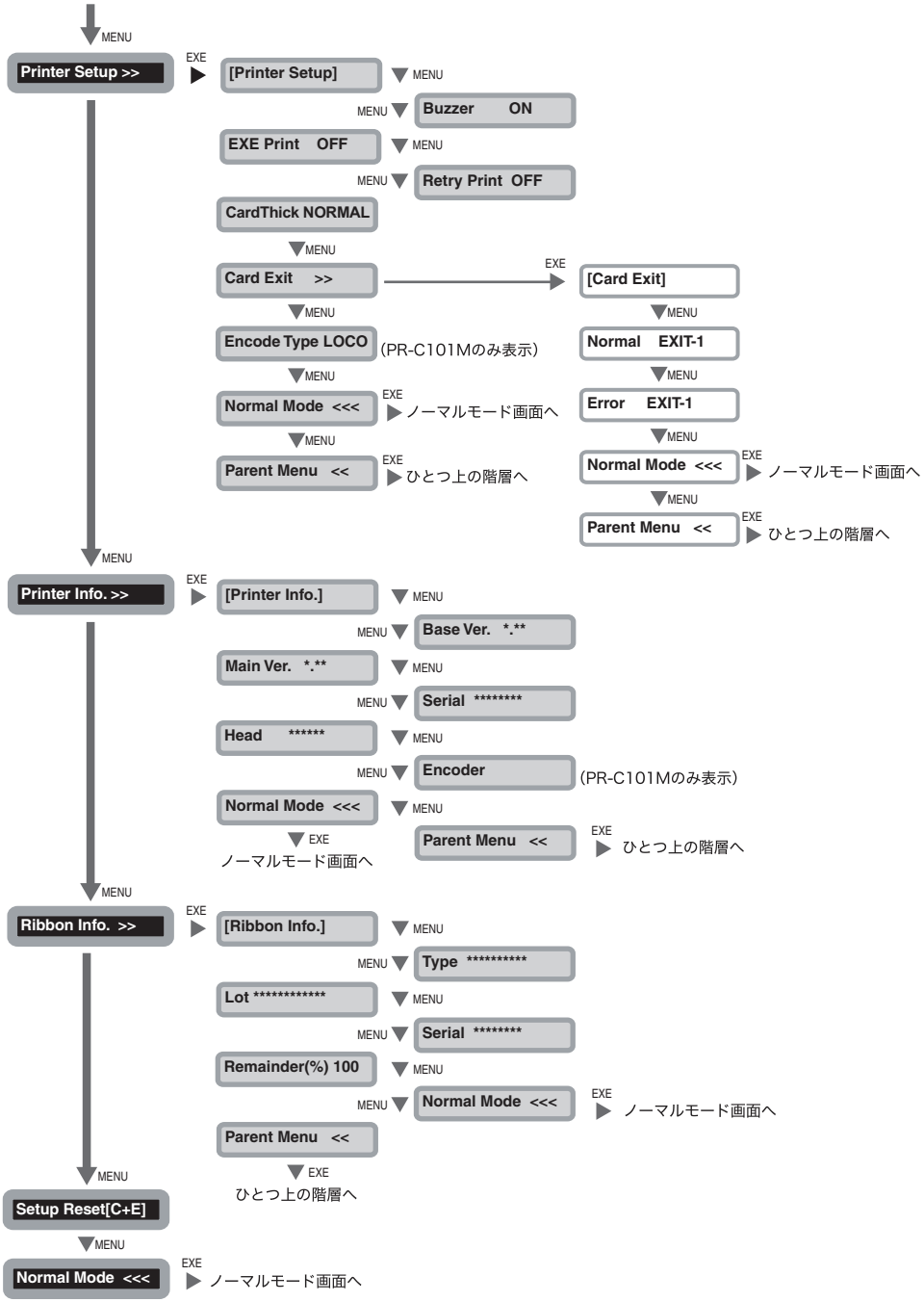
ニスカホームページより、プリンタのファームウェアプログラムおよびプリンタドライバをダウンロードし、バージョンアップすることができます。

詳細については、下記ニスカホームページを参照ください。

http://www.nisca.co.jp

メニュールートマップ（ユーザーモード）




MENU
Printer Setup >>
EXE
[Printer Setup]
MENU
Buzzer ON
EXE Print OFF
Retry Print OFF
CardThick NORMAL
Card Exit >>
[Card Exit]
Encode Type LOCO
(PR-C101Mのみ表示)
Normal EXIT-1
Normal Mode <<<
ノーマルモード画面へ
Error EXIT-1
Parent Menu <<
ひとつ上の階層へ
Normal Mode <<<
ノーマルモード画面へ
Parent Menu <<
ひとつ上の階層へ
Printer Info. >>
[Printer Info.]
Base Ver. *.**
Main Ver. *.**
Serial ********
Head ******
Encoder
(PR-C101Mのみ表示)
Normal Mode <<<
ノーマルモード画面へ
Parent Menu <<
ひとつ上の階層へ
Ribbon Info. >>
[Ribbon Info.]
Type **********
Lot **********
Serial ********
Remainder(%) 100
Normal Mode <<<
ノーマルモード画面へ
Parent Menu <<
ひとつ上の階層へ
Setup Reset[C+E]
Normal Mode <<<
ノーマルモード画面へ

おもな仕様

	PR-C101	PR-C101M
機能	片面フルカラー印刷	片面フルカラー印刷 磁気エンコード
印刷方式	昇華型／溶融型直接熱転写方式	
印刷媒体	PVC カード サイズと厚さは JIS X 6301 に準拠	
磁気仕様	—	JIS X 6302 準拠
印刷密度	300dpi	
印刷階調	入力階調：RGB 各色 256 階調 出力階調：YMC 各色 256 階調制御	
印刷領域	86.5mm × 54mm ただし、カード先端 0.2mm を除く	
印刷時間	5 色全面画像にて約 25 秒 / 枚以内（工場出荷時）	
転写リボン	墨付カラーリボン (YMCKO) オーバーコート付墨リボン (KO) 墨単色リボン (K)	
カード供給方式	カードカセットからの自動給紙（100 枚自動供給） および手差し	
インターフェイス	USB2.0 RS-232C（拡張コネクタ）	
電源	AC100/120, 220/240V, 50/60Hz	
消費電力	120W 以下	
動作音	稼動時：50dB 以下 待機時：45dB 以下	
装置サイズ	180mm（H）× 329mm（W）× 222mm（D）	180mm（H）× 380mm（W）× 222mm（D）
重量	6.5kg	8kg
動作環境	温度：10 ～ 35 ℃ 湿度：35 ～ 85%RH（結露なきこと）	

プリンタドライバの設定画面の開きかた

プリンタの設定変更や状態確認は、プリンタドライバの設定画面から行うことも可能です。

■ 設定画面を開くには（スタートメニューから開く場合）

Windows Server 2008 R2、Windows Server 2012 をお使いの場合は、以下の手順でプリンタドライバの設定画面を開いてください。

［スタート］→［コントロールパネル］→［デバイスとプリンターの表示］→［Nisca PR-C101］→［印刷設定］

Windows 10 をお使いの場合は、以下の手順でプリンタドライバの設定画面を開いてください。

［スタート］→［すべてのアプリ］→［Windows システムツール］→［コントロールパネル］→［デバイスとプリンターの表示］→［Nisca PR-C101］→［印刷設定］

Windows 8/8.1 をお使いの場合は、以下の手順でプリンタドライバの設定画面を開いてください。

［設定］→［コントロールパネル］→［デバイスとプリンターの表示］→［Nisca PR-C101］→［印刷設定］

Windows 7 をお使いの場合は、以下の手順でプリンタドライバの設定画面を開いてください。

［スタート］→［コントロールパネル］→［デバイスとプリンターの表示］→［Nisca PR-C101］→［印刷設定］

Windows Vista をお使いの場合は、以下の手順でプリンタドライバの設定画面を開いてください。

［スタート］→［コントロールパネル］→［ハードウェアとサウンド］→［プリンタ］→［Nisca PR-C101］→［印刷設定の選択］

■ 設定画面を開くには（アプリケーションから開く場合）

各アプリケーションからプリンタドライバの設定画面を開く場合は、以下の手順で開いてください。

［ファイル］→［印刷］→［Nisca PR-C101］をプリンタとして指定 →［詳細設定］（もしくは［プロパティ］）

■ 設定画面から設定変更や状態確認を行うには

設定画面を開いたら、以下の手順で設定変更や状態確認を行ってください。

［メンテナンス］タブ →［オペレーションパネル］アイコン

参考

- プリンタドライバ上での詳しい設定変更の方法については、ドライバのヘルプを参照してください。

ニスカ株式会社 PR5600P475-H005-H105